

練馬区は、23 区の中で最も「みどり」の保有率が高いことが魅力です。この環境を生かして、子どもたちが自然の中で泥んこになって「やりたい！」ことをとことん楽しむ区立公園「こどもの森」や、子育てひろばのお外版「おひさまびよびよ」など、特色ある「みどりの中の子育て」を推進している区でもあります。

しかし、この恵まれた環境であっても、子どもが外に出て「まち」のなかで遊ぶという、ひと昔前には当たり前だったことが、なかなか難しい状況にあります。

子どもにとって「まち」が、家と学校や公園などをつなぐ「通り道」でしかなければ、そこに「まち」とのつながりは生まれません。「まち」ぜんぶが子どもの遊び場であり、人との出会いの場であれば、子どもが子ども時代に得られる経験はずっともっと豊かになることでしょう。

子どもが育つためには、子どもとその親だけがいればいいのではなく、地域全体に緩やかな人どうしのつながり、子どもが子どものままでいることを許されている、あたたかな雰囲気が不可欠なのです。そんな地域は、子どもだけでなく、すべての人が暮らしやすい「まち」であるはずです。

さあ、昔の子どもも今の子どもも一緒になって、わがまちを「こどもがそとであそぶまち」にしていくために、わたしは何ができる？を、楽しく考えてみませんか。



## 講師

### 西川 正 にしかわ ただし

コミュニティワーカー  
特定非営利活動法人ハンズオン埼玉理事

学童指導員、出版社、NPO 支援センター事務局長などを経て、2005 年、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉を設立。市民参加型のまちづくりのプロデュースに関わる一方で、まちづくりや子育て支援にかかわる研修などで講師やファシリテーターとして活動。著書に『あそびの生まれる場所「お客様」時代の公共マネジメント』（ころから刊）。



### 寺田 光成 てらだ みつなり

コミュニティコーディネーター  
特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会研究員

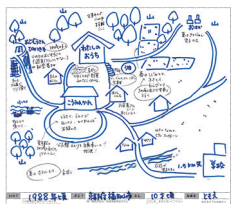
千葉大学大学院博士課程にて、子どもの成育を遊びや地域教育など学校外教育の観点から問い直すため、造園学の分野で子どもの参画できるまちづくりの研究・実践を行う。NPO 法人野育の会事務局員、子どもの参画研究会会員としても活動。



「こどもがそとであそぶまち・練馬」は、**3**つのプロジェクトで構成されています。

#### 1 あそび絵地図プロジェクト

各地で区民のみなさんに参加してもらい実行中のプロジェクトです。子どもの頃の遊びを絵地図に描いてもらい、それをもとに昔と今の子どもの遊び環境、これからの地域のあり方について対話します。遊び場で「あそび絵地図」ののぼりを見かけたら、ぜひ参加してください！



#### 2 こどもと大人で考える 今回のイベント みんなのまちづくり体験型講座

#### 3 冊子「こどもがそとであそぶまち・練馬」発行

あそび絵地図を通して生まれた区民のみなさんとの対話、絵地図から見えてきた子どもの遊び環境の変遷、体験型講座の様子などをまとめた冊子を作成します。2018 年 1 月発行予定です。お楽しみに！

プロジェクトの facebook で  
最新情報を発信しています。



fb.com/kodosoto

お問い合わせ：あそびっこ事務局

web asobikkonet.com

Email asobikkonet@gmail.com

TEL 03-3976-3113

主催：あそびっこネットワーク

